

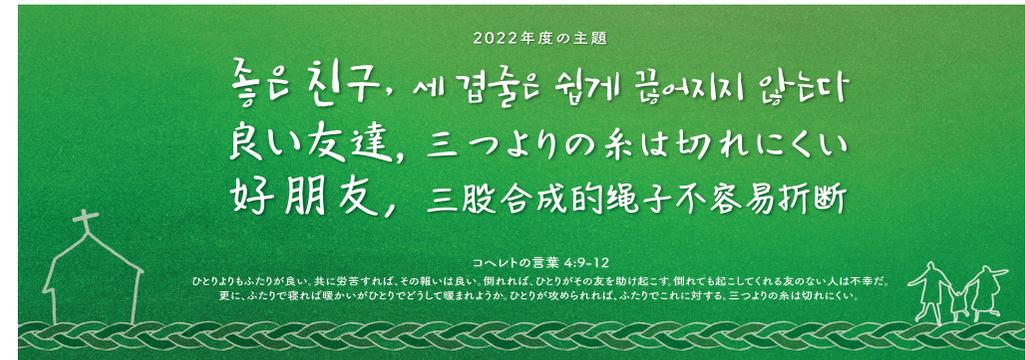
礼拝	説教者	時間・場所	説教箇所・題
ラブリーキッズ	久保田 美穂	9:50 プレッシングルーム	列王記上 19:19-21/列王記下 2:1-14 「エリヤとエリシャ」
スマイルキッズ		9:00 ビジョン A	列王記上 19:19-21/列王記下 2:1-14 「エリヤとエリシャ」
中高等部	阿久津 和生	13:00 ビジョン B	エレミヤ書 6 章 16 節-17 節 「幸いに至る道を歩む者」
プレッシング部	胡 天訳	10:00 ドリームルーム	サムエル記上 16 章 7 節 「主は心によって見る」
3部礼拝 (韓国語・通訳)	金 鉉	12:00 第一礼拝堂	創世記 34 章 8 節-30 節 「神様には隠すことができない」
4部礼拝 (英語)	三澤 悠	12:00 ビジョン A	Jeremiah 12:14-17 “Before the Almighty God”
6部礼拝 (中国語・通訳)	朴 日永	14:00 第一礼拝堂	ネヘミヤ記 10 章 28 節-31 節 「みことばの上に建てられる教会」
たき火のわ	申 善美	17:00 ドリームルーム	出エジプト記 16 章 4 節-5 節 「毎日集めるもの」

◆教会共同体の祈祷課題◆

- ①病をはじめとする、様々な困難の中にある兄弟姉妹に、主の守りと平安がありますように。
- ②教会のリーダーシップが成熟していく過程において聖霊の導きがありますように。宣教の業に用いられるように。
- ③ウクライナとロシアとの戦争が速やかに平和的に解決されますように。国々の指導者にイエス様の心を与えてください。
- ④プレッシング部:奉仕者が聖霊で満たされ、いつも喜びを持って主に仕えていけるように。

【Step by Step 通読の手引き】◆

◆エレミヤ書—エレミヤ書は BC7 世紀から 6 世紀に記された、祭司エレミヤによる神の正義と恵みについての預言書である。南ユダの王ヨシヤの治世 13 年目に預言者として召され、エルサレム陥落後まで活動したことを踏まえれば、エレミヤは最も悲劇的な時代の最後の部分を生きた預言者であったと言える。エレミヤは偶像と不正によって神との契約を破り破滅の途を辿るイスラエルに対して厳しい裁きが下ると繰り返し警告し、主は「バビロン帝国が神のしもべとして用いられ、エルサレムを壊滅させ、人々を捕囚として連れていくだろう」と預言した。けれど王や民たちの心は頑なで、逆にエレミヤを偽預言者として決めつけて、虐待と侮辱をもって応答した。エレミヤが、このように苛酷かつ激動の時代を涙しながら生き抜いたその姿をもって、後世のキリスト者は彼のことを「涙の預言者」と呼ぶのである。内村鑑三は記している。「旧約聖書人物中で余が最も親しんだのは涙の預言者エレミヤである」と。本書は以下のように構成されている。1-24 章;イスラエルへの非難と警告、25 章;迫りくる侵略(神の義なる怒り)、26-45 章;バビロンの襲来—イスラエルへの裁きと希望、46-51 章;バビロンの襲来—近隣諸国への裁きと希望、52 章;エルサレムの陥落と捕囚。本書最大の山場は 31 章で語られる「新しい契約」である。「新しい契約」はメシア到来を予感をさせ、新旧約聖書をリンクさせるものであり、最も暗く最も悲しい時代に差し込まれた一筋のけれど揺るぎない希望の光であった。(参考文献,Bible project「エレミヤ書【概観】」、カラー新聖書ガイドブック「エレミヤ」、西満『旧約聖書の思想と概説中』いのちのことば社、1994 年)



礼拝案内

2部礼拝 10:00

説教:堀江 佳奈 牧師
司会:阿久津 和生 伝道師

前奏

- 招きの言葉・黙祷.....一同
- 私たちの信仰告白.....使徒信条.....一同
- 讃 美.....一同
- 共同体の祈り.....司会者
- 私たちの祈り.....主の祈り.....一同
- 聖書朗読.....エレミヤ書 11 章 1 節-10 節.....司会者
- 説 教.....「破られた契約」.....堀江 佳奈 牧師
- 献金讃美.....新聖歌 446 番.....一同
- 献金祈祷.....司会者
- 頌 栄.....新聖歌 63 番.....一同
- 祝 祷.....説教者

後奏

- 歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり.....一同
- 証者.....原島真由美姉妹(ライフクリエーション)

※礼拝中に起立を促すがありますが、各自の判断でお座りいただいても構いません。

ヨハン東京キリスト教会日本部

担任牧師:洪石杓 担当牧師:堀江佳奈
[〒169-0074] 東京都新宿区北新宿 4-30-2
Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

◆お知らせ◆

【使徒信条】 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまへり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ 御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を 今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせず 悪より救いいただいたまえ 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆本日の聖句◆

-エレミヤ書 11 章 1 節-10 節-

1:主からエレミヤに臨んだ言葉。2:「この契約の言葉を聞け。それをユダの人、エルサレムの住民に告げよ。3:彼らに向かって言え。イスラエルの神、主はこう言われる。この契約の言葉に聞き従わない者は呪われる。4:これらの言葉はわたしがあなたたちの先祖を、鉄の炉であるエジプトの地から導き出したとき、命令として与えたものである。わたしは言った。わたしの声に聞き従い、あなたたちに命じるところをすべて行えば、あなたたちはわたしの民となり、わたしはあなたたちの神となる。5:それは、わたしがあなたたちの先祖に誓った誓いを果たし、今日見るように、乳と蜜の流れる地を彼らに与えるためであった。」わたしは答えて言った。「アーメン、主よ」と。6:主はわたしに言われた。「ユダの町々とエルサレムの通りで、これらの言葉をすべて呼ばわって言え。この契約の言葉を聞き、これを行え。7:わたしは、あなたたちの先祖をエジプトの地から導き上ったとき、彼らに厳しく戒め、また今日に至るまで、繰り返し戒めて、わたしの声に聞き従え、と言ってきた。8:しかし、彼らはわたしに耳を傾けず、聞き従わず、おのおのその悪い心のかたくなさのままに歩んだ。今、わたしは、この契約の言葉をことごとく彼らの上に臨ませる。それを行うことを命じたが、彼らが行わなかったからだ。」9:主はわたしに言われた。「ユダの人とエルサレムの住民が共謀しているのが見える。10:彼らは昔、先祖が犯した罪に戻り、わたしの言葉に聞き従うことを拒み、他の神々に従ってそれらを礼拝している。こうしてイスラエルの家とユダの家は、わたしが彼らの先祖と結んだ契約を破った。」11:それゆえ、主はこう言われる。「見よ、わたしは彼らに災いをくだす。彼らはこれを逃れることはできない。わたしに助けを求めて叫んでも、わたしはそれを聞き入れない。」

日本部の mission statement

1. 私たちは、神様の子供とされた大切でかけがえのない一人一人が集まった共同体です。
-あなたは愛されるために生まれた人。
2. 私たちは、一人の問題を皆で祈り支えることで連帯し、共に泣いて共に笑う共同体です。
-信仰生活は団体戦。
3. 私たちは、この地上における神の国の現れと広がり仕える共同体です。
-宣教する教会。

■通読プロジェクト「Step by Step」

①今週の通読箇所はエレミヤ11章-17章です。
※注目ポイント→エレミヤ12:1「それでもあなたと論じたい」;自分に対する同郷の人々の暗殺計画を知り、納得できない思いでエレミヤは訴えました。「正しいのは、主よ、あなたです。それでも、わたしはあなたと論じたい」としながら「なぜ神に逆らったり、人を騙すものが栄えて、安穩に暮らしているのですか」と。主は、ご自分に対する真剣勝負の祈りを決して軽んじられません。嘆くエレミヤの声に耳を傾けて応じられました。皆さんは、納得できないことが起こったり、理不尽な目に遭った時、どのように対処されていますか?クリスチャンには、自ら復讐するのでもなく、泣き寝入りするのでもない道があります。主に嘆き訴える道、主と論じ合う道です。真剣勝負で主と語り合う時、私たちの嘆きと痛みは癒やされ、主が働かれることへの信頼と賛美が生まれてくることを体験するでしょう。
②LINEオープンチャットは黒いQRコードを、また公式Twitter「聖書からのつぶやき」はオレンジのQRコードからお入りください。公式Twitterのアカウント名は、@Stebastebaになります。



■文書伝道デー

証者:原島真由美姉(ライフクリエーション)
キリスト教書籍の販売。1Fフレンズカフェにて。
書籍販売は、礼拝後~14:00を予定しています。

■宗教改革記念礼拝・聖餐式

10月30日(主)は宗教改革記念礼拝です。2部礼拝の中で聖餐式を行います。信仰の原点に立ち返り、祭司の共同体としての教会の恵みを覚えるひと時としましょう。

■「紅白・愛の運動会」

日時:11月5日(土)、9:30-17:00
場所:光が丘公園 陸上競技場
紅白に分かれて種目を行います。
種目:パン食い競争、ムカデ競争、サッカー、バレー、大縄跳び、リレー、綱引きなど。
※お昼ごはんは各自持参になります。
どの種目に参加したいかはGoogleフォームで回答してください。締め切り本日10/23(主)
Googleフォーム
<https://forms.gle/aZcf2Mw53R9NsCVT8>

また、運動会の景品のために、献品を受け付けています。
担当:久保田美穂宣教幹事

■諸職会

10月30日(主)11:30より、地下マンナで諸職会があります。

■執りなしの祈り

毎主日、祈りの箱を受付に置いています。Prayer Nightで兄弟姉妹に執りなして祈ってほしい祈り課題や、教職者に祈ってほしい祈り課題があれば、その旨を記入して入れてください。祈りの箱は、プライバシー保護のため、平日は事務室に置くようにいたします。

■新来者クラス

毎週2部礼拝後に新来者のための教会案内の場を設けています。新来者が来られる場合はぜひ教職者までご連絡ください。

■クリーンウォークの報告

10月22日(土)に行われたクリーンウォークでは、兄弟姉妹と共に近隣のゴミ拾いをしました。続けて、地域に仕える教会になるようにと、お祈りを願っています。

■多世代食堂「きたよん25(ニーゴ)食堂」

教会近隣の方々に神様の愛が伝えられるように、手作りのお弁当を教会1階フレンズカフェで配布しています。

対象:地域にお住まいで食事の助けを必要とする子どもから高齢の方まで。事前予約の申し込み制です。

日時:11月12日(土)16:30-18:00
また、お弁当のご予約を受け付けています。兄弟姉妹の周りの方々に必要な方がいらっしゃれば、ご紹介いただければ幸いです。下記メールアドレス宛に【お名前、希望食数、ご連絡先】をお知らせください。尚、配達には行なっておりません。
締切:11月11日(金)
連絡先:kitayon25@gmail.com
担当:三澤悠牧師

■礼拝部

ソーシャルディスタンスを保つため、3階礼拝堂の長椅子を二つセットで配置していましたが、最近コロナ感染者の減少傾向が見られ、礼拝に参加される聖徒が増加しているため座席を元の通りに戻します。
実施方法:基本的なコロナ対策(三密の回避、マスク着用、手洗い)を継続する、換気と消毒を徹底的に実施する、密を避けるため一人ぐらゐの間隔を空けて座る。

■運営委員会より

掲示板に以下のものが掲示してあります。
共同議会(10/9)の議事録
運営委員会(10/16)の議事録

■イ・ユンファシナ来日

11月24日木曜祈り会/11月25日金曜祈り会